

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 本製品を使用する前に、稼働部・ケーブル等に防錆潤滑剤を塗布してください。また、使用後も真水で水洗いをして乾燥させた後にも、防錆潤滑剤の使用をおすすめします(塩害防止効果のあるものをおすすめいたします)。
- 使用後はフレームを外し、汚れをよく落とし、真水で洗って乾燥させてください。
- 海での使用後は全体を真水で十分に水洗いをして塩分を取り除いてください。長期間組み立てたままにしておくと、塩分が結晶化してジョイント部分が固着する恐れがあります。また、腐食する原因となります。

■ 保管方法

- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。
- 保管場所は直射日光の当たらない風通しの良い場所を選んでください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

品番 : 2351227
品名 : ボイジャー415 ラダーセット

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

ARFEQ™

PRODUCED BY mont-bell

取扱説明書

ボイジャー 415 ラダーセット

VOYAGER415 RUDDER SET

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

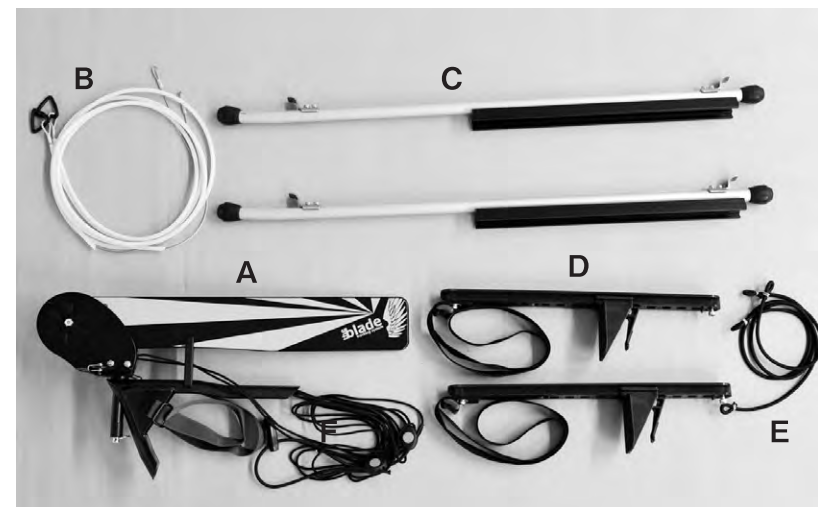
ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものです。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品は、アルフェックのボイジャー 415 専用としてデザインされたラダーです。パドルリング操作以外の方向修正が可能になり、横風や変則的な水流等がある場所で一定したパドルリングを行うことができます。

■ 各部の名称



- A. ラダーアッセンブリー ×1
(ラダーアッセンブリー固定ベルト ×2がセットされています)
- B. ワイヤークーブル ×2

- C. レール ×2
- D. ペダルスライダー ×2
- E. ペダルテンションコード ×2

■ 安全上の注意 必ずお読みください

警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品は、ボイジャー 415 専用として設計されています。他の艇には使用しないでください。
- 本製品は、方向転換、方向修正をするときや横風・進行方向以外の水流に対して艇の向きを安定させるとき等にご使用いただけますが、あくまでもパドルによる操作を補助するためのシステムであることを理解して、本製品に頼りすぎないようにご注意ください。
- 転覆時の水上での再乗艇の際は、本製品の鋭利な部分に十分ご注意ください。ケガや事故の恐れがあります。
- 他艇を牽引する際は、牽引ロープが絡まないよう、十分に注意してください。ケガや事故の恐れがあります。
- 使用方法をご覧のうえ、艇に合わせてサイズを正しく調整してください。正しく調整しないと本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、充分に本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 使用前には毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合には直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 使用中にはゆるみや不具合が生じていないかを時々確認してください。ゆるみや不具合が発生すると本来の性能を発揮できない恐れがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できない恐れがあります。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 本製品を使用することで水の抵抗が増え、通常よりもエネルギーを消費する場合があります。
- 本製品がするような浅瀬、岩場などでは破損する可能性がありますので本製品を上げてください。
- ケーブルが通る付近の荷物の積載は、本製品がきちんと作動することを考えておこなってください。
- 船体布を折りたたむときは、ケーブルが折れないように必ずケーブルを外してから折りたたんでください。

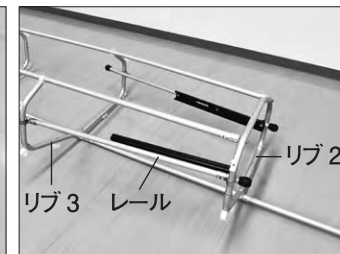
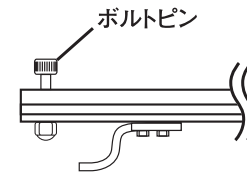
■ 使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。異常が見られた場合は使用しないでください。

- 陸上でシステムが正しく作動するか
- テープにほつれ等がないか
- 各パーツにひびや割れがないか、錆等の腐食はないか

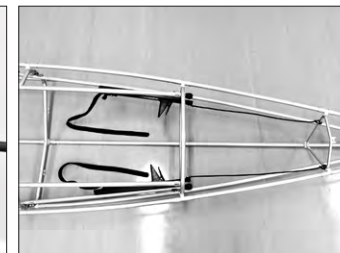
■ 使用方法 ※一部の写真は本製品以外のパーツや艇が写っている場合がありますが、使用方法には大きな違いがありませんのでご了承ください。

○ 取り付け方法 (写真は右側がバウ側(前方)になります)

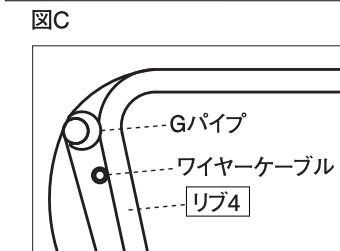
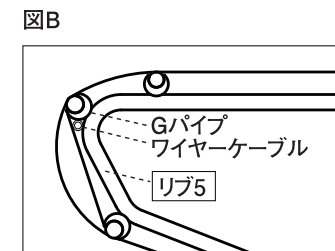
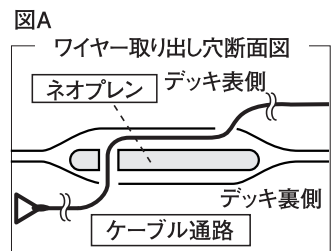
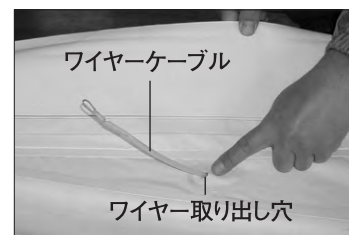
- ①本製品の組立はフレーム本体の組立と並行して行います。ボイジャー 415 の取扱説明書 6~8 ページの行程で、GパイプとEパイプをそれぞれのリブにセットする前にリブ 2 とリブ 3 のピンの間にレール裏側のフックを掛けます。
※レールには前後があり、黒いレールのある方がバウ側(前方)になります。
※レールをセット出来たら後は、通常どおりフレームを組み立てます。



- ②ペダルテンションコードを図の様にセットします。リブ 1 のGパイプと DF パイプの間から支点を取り、もう一方のループをペダルスライダーのボルトピンに掛けます。



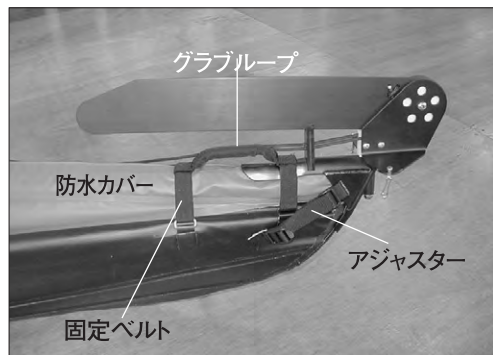
- ③フレームを船体布の中に入れ、テンションを掛けDRバーをセットします。デッキのファスナーを閉める前に、左右のワイヤーケーブルをセットします(図A)。ワイヤー取り出し穴からリブ 5 の G パイプ下を通し(図B)、あとは前方に向かってなるべく緩やかにリブ 4 の外側、Gパイプの下に沿わせるようにします(図C)。



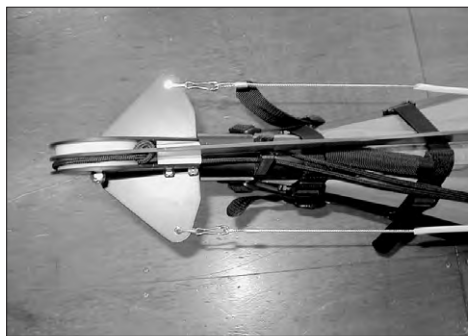
取り付け方法 (写真は左側が前方になります)

- 船体布のファスナーを閉め、防水カバーをたたみ、ラダーアッセンブリーのマウント部分を図のようにスターンに押し込みます。グラブグループをマウントの上からセットし、固定ベルトを船体後部のアジャスターに通し、しっかりと固定してください。

注意 ラダーの取り付け角度に影響しますので船体布の防水カバーはきちんとたたんでください。また、ラダーを取り付けると艇に付属のスタンエンドカバーは付きません。



- 図の様にワイヤーケーブルをラダーにセットします。付属のフックは握ると隙間が出来ます。片方の隙間にワイヤーを掛けたらひねる様にして付属のフックの中にワイヤーをセットします。



- ペダルスライダーに付いているテープをワイヤーケーブルの三角リングに通して、ペダルスライダーに付いているアジャスターに通します。ペダルスライダーの位置はテープをアジャスターで調整してください。



4

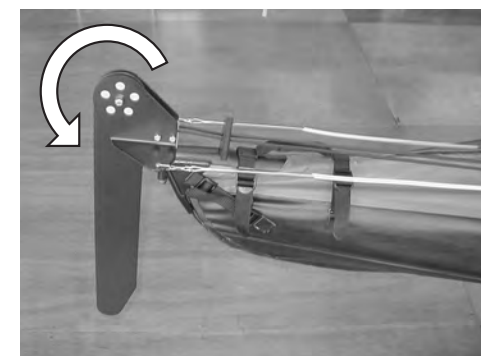
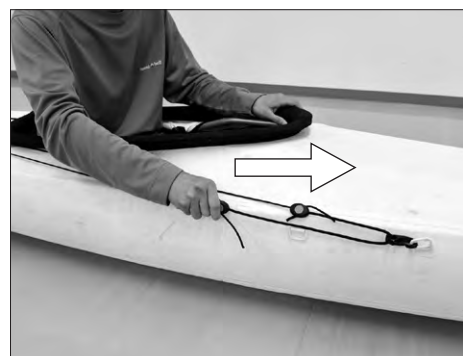
取り付け方法 (写真は右側が前方になります)

- ラダー上げ下げ用コードテンションフックを写真の様にセットします。位置は、船体右側のバウから数えて3個目のループになります。ラダー上げ下げ用コードがねじれないようにフックに掛けて組み立て完了です。

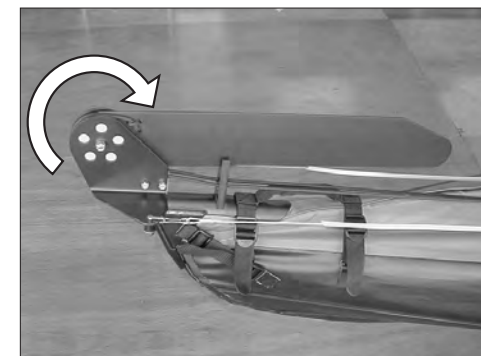
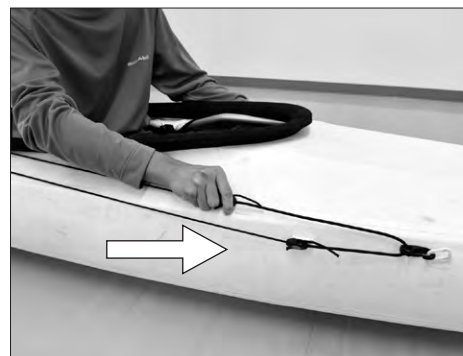


操作方法 (写真は右側が前方になります)

- 下図の様に操作するとラダーが下がります。右側（体から遠い方）のコードの樹脂パーツを前方に押します。ラダーの上げ下げは、直進の状態（ニュートラル）で行ってください。



- 左側（体に近い方）のコードの樹脂パーツを前方に押すとラダーが上がります。いずれの操作の際も樹脂パーツは前方に押ししてください。



5